



自立して社会に貢献できる生徒の育成

南中だより



福山市立駅家南中学校

2023年(令和5年)

12月22日(金) NO.6

南の島「沖縄」へ修学旅行に行ってきました！



19日から2泊3日で沖縄に修学旅行に行きました。飛行機に乗ることが初めての生徒も多く、滑走路を加速していく頃には手に汗握っていましたが、無事、離陸してからは、緊張も解け、機内でお弁当を食べて、那覇空港に到着しました。

沖縄旅行中は天気にも恵まれ、気温も26℃まで上昇し、「暑い、暑い！」と汗ばむ陽気でした。

最初の訪問地の南部は、太平洋戦争の激戦の地で、平和公園と“ガマ”を訪れました。ガマでは、真っ暗な鍾乳洞に入り、当時のことをガイドさんから体験談を交え、詳しく説明を聞きました。生徒達も聞き入る中で、戦争の悲惨さと、平和の尊さを実感したようでした。

宿は2泊とも同じ宿で、ユースホテルなので2階ベッドや和室もある昔ながらの修学旅行風景でした。特に、お風呂が大浴場で、少し心配していたのですが、みんな温泉気分を楽しそうにしてくれていたのが嬉しかったです。

2日目は、各クラスに分かれて体験学習と美ら海水族館でした。お菓子作り体験では、ムーチーとサターアンダーギーを現地の方と触れ合いながら作りました。とってもおいしくできて、お土産に持って帰ることもできました。美ら海水族館では、ジンベイザメが飼育されている巨大水槽は圧巻でした。沖縄の青い海は本当に美しかったです。

3日目は、早朝から朝食を済ませ、ゆいレールで首里城まで行きました。そこからは班別自主行動で、行く前に計画したルートを基に、国際通りまで帰って、お買い物や食事を楽しみました。両手いっぱいにお土産を持ち、沖縄を満喫することができました。

3日間、大きなトラブルや病気もなく、無事、帰ってくることができました。バスが学校に着いたとき、「おかえり」と灯籠の温かい明りで迎えられ、お迎えの保護者の方々、車の誘導をしてくださったPTAの方々から「おかえり、おかえり」と声をかけられ、うれしさと、感謝の気持ちでいっぱいでした。これから2年生はいよいよ駅家南中学校の中心です。この修学旅行で成長したこと活かして、活躍することを期待しています。

班のみんなに「ありがとう！」1年生韮の浦校外学習



8日に1年生が韮の浦に校外活動に行きました。事前に、学級での調べ学習、ルート計画、そして、学年全体が体育館に集まって集団訓練など、準備を進めてきました。

校外での班別活動は、先生や大人を頼らず、自分達で判断し、正しい選択をしていかなければいけません。1年生は、自分達の課題をクリアするために、班で大切にすることや守るべきルールを決め、「班でまとまる」ことを目標に頑張りました。

当日は天候にも恵まれ、穏やかな韮の街を16のポイントを探しながら、班でまとまって楽しく散策することができました。

お昼ご飯はグリーンラインのファミリーパークで食べました。大きな滑り台に何人も連なって遊ぶ姿は、ほほえましく、班別行動をやり切った自信が感じられる表情でした。

学校に帰ってから、班のメンバーに、お互いにありがとうを伝え合うメッセージを交換しました。「班長さん。お疲れ様、ありがとう！」「みんなで協力できて、うれしかった。ありがとう！」など、普段言えないお互いへの感謝の気持ちを表現できていました。また、クロムブックで撮影した写真を使って、フォトコンテストも行いました。

来年は先輩になる年です。1年生もやればできる。自分たちに自信と誇りが持てる学年に成長していきましょう。

生徒会長決定！生徒会執行部に向けて出発！

生徒会役員選挙が行われ、生徒会長に23R石井朝恵さん、副会長に光成和佳乃さんが選ばれました。さっそく、生徒会執行部を編成するために立候補を募り、1、2年生の立候補者から選定が行われています。先日から立候補者との面接は次のような意見が出されました。

- ・今の南中は悪い噂が多い。自分たちの手で、いい学校に変えていきたい。
- ・授業を真面目に受け、勉強を頑張れるようにしたい。
- ・もっとみんなで協力して、行事やボランティアで楽しく明るい学校にしたい。
- ・在校生、先生方、新入生と取り組んで、健やかな学校生活が送れるお手伝いがしたい。
- ・当たり前のことを、当たり前にする「八つの校風」を大切にしたい。

どの意見も前向きで、学校を変えたいという思いに溢れていました。生徒会執行部のみなさんと、先生方がしっかりと話し合い、一緒になって南中を変えていきましょう。

そして、3年生の生徒会執行部のみなさん、お疲れ様でした。南中のリーダーとしてよく頑張ってくれました。この経験を活かして、自分の進路を切り開いていってください。

来年もよろしくお願いします。

本年も、南中の学校教育活動にご理解、ご協力を頂き、ありがとうございました。来年も、改めて、生徒、保護者、地域の皆様の思いを受け止め、生徒と教職員が一緒になって取り組んで参ります。よろしくお願いいたします。

